

教科横断型授業「国語」×「外国語」 学習指導案

SDGsでの課題	SDGsの番号(4番)「質の高い教育をみんなに」			
実社会での課題	グローバル化が進んだ現代社会において外国の人々と交流したり協働したりするためには、自国の伝統的な言語文化に対する理解を深め、異なる文化を持った人々に対して自分たちの文化について表現する力を身に付ける必要がある。また、地域の魅力という多様な捉え方が可能な主題を日本語と英語の両方の言語から捉えることで、文化に対する深い理解と言葉に対する感覚を磨くことを目標とする。			
生徒に身に付けさせたい資質・能力	1 和歌の英訳を通して、繊細な感受性を磨くとともに、言語に対する鋭敏な感覚を養わせる。 2 地域の魅力について理解し、異なる文化を持つ人々に言葉で伝える力を身に付けさせる。			
主題(教材)	和歌の英訳や紹介文の作成を通して言葉に対する感覚を磨く(言語技術の実践2)			
	学 習 活 動	時 間	指 導 上 の 留 意 事 項	資 料 等
指 導 入	本時の目標を確認する。	2	・話し合いや推敲によって、さらに深い解釈をもった英訳を目指すことを確認させる。	
	1 班での活動 (1) 「南予の魅力」の作品発表 (2) 代表作選出 (3) 振り返りと改善 2 教員による英訳のポイントの説明	7 10	・素材選択の理由と英訳の際に重視した点や工夫した点について発表させる。 ・表現の取り合わせで生まれる世界や文脈について、文化的背景を踏まえて認識させる。	・ワークシート (PowerPointスライド) ・タブレット端末
展 過	3 代表作品Ⅰによる活動 (1) 代表作品Ⅰの発表 (2) 交流や助言 (3) 代表作Ⅱ選出 (4) 振り返りと改善	13	・類似した素材でも注目する点によって、多様な言語表現があり得ることに気付かせる。 ・多様な組み合わせや表現がありうる課題をどのように乗り越えるか、協働で検討させる。	
開 程	4 全体での活動 (1) クラス全体で発表 (2) ALTによる判定・助言	13	・どのようなねらいを持って表現を工夫したかを発表させる。 ・互いに気付きや感想を述べ合うことで、創作の楽しさや難しさを味わわせる。	
整 理	本時のまとめをする。	5	・地域に関心を向け、興味を持つことが異文化理解や言語表現の豊かさにつながることを理解させる。	
備 考				